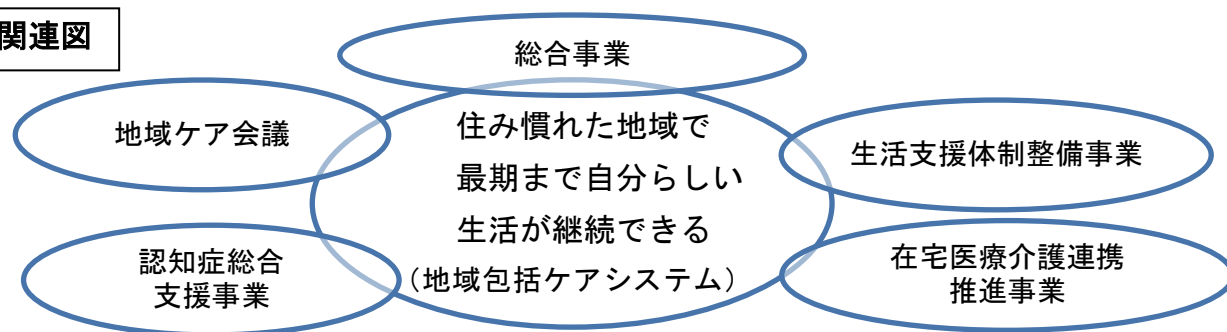


地域包括ケアシステム構築に向けた進捗状況について

1. 地域包括ケアシステム構築へ向けた事業概要について

	事業名	内容
1	介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）	要支援者へ町独自の多様なサービスを提供、介護予防の推進、高齢者の社会参加・支え合い体制づくり等。
2	在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護の支援を必要とする高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることができるよう、在宅医療及び ACP の普及、在宅医療と介護を一体的に提供するための支援体制を構築する。
3	生活支援体制整備事業	独居や高齢者のみ世帯、認知症高齢者等の抱える多様な生活支援ニーズに対し、必要な生活支援サービスの充実・強化を実施。
4	認知症総合支援事業	認知症の早期発見・早期治療支援、介護者支援、認知症の方を支える地域づくりなどの認知症施策の推進。
5	地域ケア会議推進事業	個別ケースについて多職種で検討を行い、個別課題の解決を図るとともに、地域課題を抽出し地域づくり、施策形成、多職種ネットワークの構築を実施。

関連図



2. 令和2年度事業実績

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の重点事業

事業名	目的	令和2年度実績	令和3年度予定
ケーブルテレビで名古屋大学健康長寿シリーズ放送 (名古屋大学連携事業)	自宅で健康長寿に関する正しい情報を入手し、自分のペースで介護予防に取り組むことができる環境をつくる	1 番組 15 分、1 日 12 回、月～金曜日放送 [番組内容] ・講義編 19 番組 ・実践編 18 番組 ○コロナウイルス感染予防による外出自粛に伴うフレイル防止策として一部の番組を YouTube 公開中	継続 (6 月から新番組放送開始)
豊山町健康長寿大学 (名古屋大学連携事業)	高齢者が要介護状態を予防する多様な方法を主体的に学ぶ場を提供。運動・栄養インストラクター養成を実施。	参加登録者 46 人 令和2年1月9日から開始するが、コロナウイルス蔓延に伴い3月3日(第12回目)より中断。9月より再開、12月に全てのスケジュールを終了し、40人が卒業した。	継続 (11月から開始予定)

事業名	目的	令和2年度実績	令和3年度予定
住民主体サロン 活動支援事業	高齢者が介護予防活動や仲間作りのために自主的に行うサロンの継続支援のため活動費を補助する。	・8団体 ・82回 ・1,029人	継続
介護支援 ボランティア事業	高齢者がボランティア活動を通じて、社会参加をする。	・登録者 30人 ・ポイント交換者 14人	継続
地域リハビリテーション 活動支援事業 (重症化予防訪問指導) 【新規】	事業対象者・要支援認定者とその家族を対象に、作業療法士・栄養士を自宅に派遣し、動機付け、機能や生活環境に沿った指導、正しい情報提供を実施し、自立支援・重症化予防を図る。	・作業療法士派遣 利用者 4人 ・栄養士派遣 利用者 1名	継続

(2) 在宅医療・介護連携推進事業

項目	内容	令和2年度実績	令和3年度予定
在宅医療・介護連携の 課題の抽出と 対応策の検討	豊山町地域包括ケアシステム 推進協議会の開催	年2回開催 (内、1回は新型コロナウイルス緊急事態宣言中のため書面開催)	年2回
在宅医療・介護連携に 関する関係市区町村 の連携	尾張中部地域在宅医療・介護 連携推進協議会及びワー キング会議への出席	協議会：1回(書面開催) ワーキング会議：0回 (コロナ感染拡大防止対策のため未実施)	オンライン開催 を検討中
医療・介護関係者の 情報共有の支援	豊山レインボーネット(電子 @連絡帳)をインターネット 上で運用	患者登録数 9人	継続
在宅医療・介護関係者 の研修	尾張中部医療圏在宅医療・介護 連携研修会	0回 (コロナ感染拡大防止対策のため未実施)	検討中
	豊山町多職種連携研修会・ケ アマネ研修会	0回 (コロナ感染拡大防止対策のため未実施)	年2回開催
	豊山町ケアマネ会支援	2回	ケアマネ会4回 交流会11回
地域住民への 普及啓発	在宅医療推進講演会	「毎日がアルツハイマー1・2」映画上映 会 2回、75人	検討中
		清須市・北名古屋市・豊山町合同 「認知症講演会」 1回、21人	

(3) 生活支援体制整備事業

事業	内容	令和2年度実績	令和3年度予定
協議体の開催	地域の高齢者支援に携わる方との情報共有 及び連携・協働による取組を推進する	年2回、9人	年4回

コーディネーター活動	地域の資源開発、ネットワーク構築、ニーズと取組のマッチングを実施	見守り体制づくりの検討	見守り体制づくりに関する関係機関との調整
------------	----------------------------------	-------------	----------------------

(4) 認知症総合支援事業

事業	内容	令和2年度実績	令和3年度予定
認知症初期集中支援チームの設置	認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築する（済衆館病院へ委託）。	・対象者 3 人（支援終了者 3 人） ・チーム員会議 11 回 ・訪問件数 5 回	継続 (普及活動、対象者把握の強化)
認知症による個人賠償責任保険事業 【新規】	徘徊中に他人にケガをさせてしまった、他人の財産を壊してしまったなどにより賠償責任を負った場合に備え、認知症の方を被保険者とする個人賠償責任保険（補償額：上限1億円）に町が契約者として加入する。保険料は全額を町が負担する。	・加入登録者 9 人	継続
認知症サポーター養成講座	認知症の方やその家族が安心して生活できる地域づくりのため、認知症を正しく理解し、できる限りの支援ができるサポーターを養成する。	・7 回 ・養成者数 126 人（住民、企業、町職員）	継続
わんわんパトロール隊 【新規】	地域の見守り体制及び徘徊高齢者等への支援体制の構築を目的に、犬を飼育する住民を対象に認知症サポーター養成講座を実施し、その犬をわんわんパトロール隊として登録をする。	・飼い主 10 人 ・20 匹	継続

(5) 地域ケア会議（地域ケア個別会議）

内容	令和2年度実績	令和3年度予定
個別ケースについて多職種で検討を行い、個別課題の解決を図るとともに、多職種のネットワーク構築、ケアマネジメント支援、地域課題の把握をする。	4 回（レインボーネットを利用したオンライン開催）	6 回